

令和8年度

事業計画

社会福祉法人 田村福祉会

目次

1	はじめに	1
2	組織図	2
3	事業内容及び計画	3～4
4	職員配置計画	4
5	事業・部門別重点目標	5～9
6	事業別年間活動計画	10～12
7	事業・部門別業務計画	13～14
8	職務分掌・業務分掌	15
9	職員雇用形態	15
10	車両管理体制	16
11	災害・感染症対応	17
12	法人BCP推進体制	18
13	ICT機器導入推進	18

基本理念

- 良質の福祉サービスを提供します
- 利用される方々の尊厳を守ります
- 地域福祉の発展に貢献します

1 はじめに

皆様には、平素より本法人の事業運営に深いご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

近年、社会福祉法人を取り巻く環境は、人材不足、働き方の変化、情報手段の多様化などにより大きく変化しております。国においては、介護職員の緊急的な賃上げ措置、加えて人材確保、物価高騰への対応を目的とした期中改定が発表されました。特に若い世代の離職防止が求められる中、給与財源の分配方法を見直し、さらに令和9年度に向けた給与制度の再構築は重要な改革と捉えております。

業績回復に向けては、地域との結びつきをより強め、良質で適切なサービス提供に努めるとともに、緊急的な受け入れ体制の整備にも着手いたします。これまでのフル稼働への取り組みを継続しつつ、業務委託の見直しやICT機器の活用による業務効率化を進め、今後に向けた最適な人員配置の方向性を導き出してまいります。

また、地域の医療体制が変化する中で、中核病院との連携を強化し、施設医療の維持や感染症対応力の向上にも取り組んでまいります。

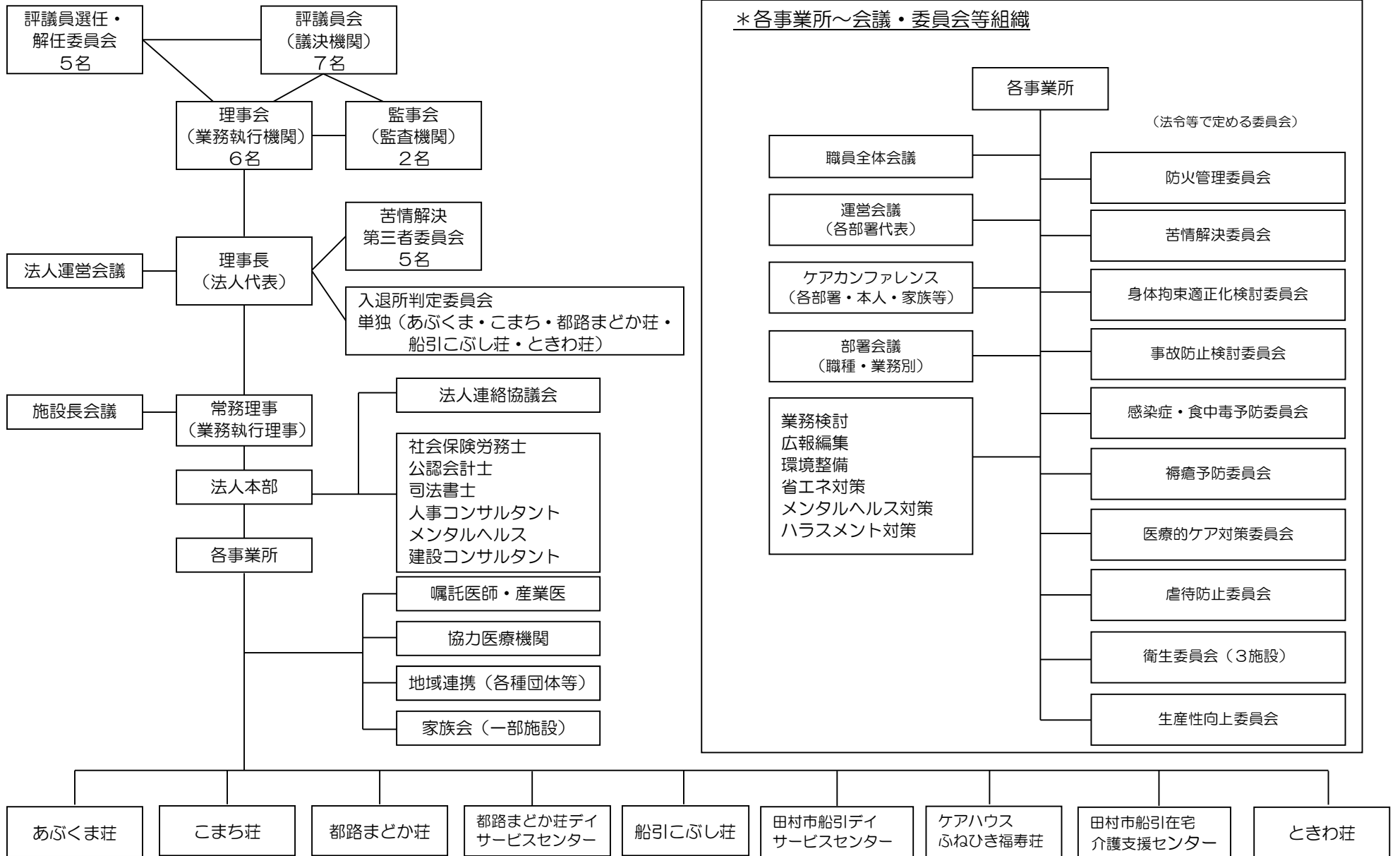
機動性のある法人運営を実現するため、本部事務局の移転を進めるとともに、老朽化が進む建物の安全性確保とサービス品質の維持を喫緊の課題として捉え、補助金採択を目指した具体化作業を進めております。その一環として、社会福祉連携推進法人への加入も視野に入れてまいります。

当法人は開設から45年を迎えました。これまで“地域で困っている方のお役に立つ”という福祉の原点を忘れず、「気づき・考え・行動する」姿勢を大切に歩んでまいりました。今後も地域の皆様に良質な福祉サービスを提供できる組織づくりに、役職員一同、鋭意努力してまいりますので、引き続き変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人田村福祉会

理事長 佐川 浩二

2 組織図



3-1 事業内容及び計画（本部・特別養護老人ホーム・老人短期入所事業）

	本部事務局	特別養護老人ホーム あぶくま荘	特別養護老人ホーム こまち荘	特別養護老人ホーム 都路まどか荘	特別養護老人ホーム 船引こびし荘	特別養護老人ホーム ときわ荘
所在地等	田村郡三春町 字六升蒔68 TEL 0247-61-2761 FAX 0247-61-2762	田村郡三春町 字六升蒔68 TEL 0247-62-6066 FAX 0247-62-6067	田村郡小野町 大字小野新町字美売57 TEL 0247-72-4566 FAX 0247-72-5330	田村市都路町 古道字寺下60 TEL 0247-75-3133 FAX 0247-75-3134	田村市船引町 船引字源次郎131 TEL 0247-82-6644 FAX 0247-82-6640	田村市常葉町 常葉字長縄5-1 TEL 0247-77-4033 FAX 0247-77-4034
事業内容	<p>法人事務全般</p> <p>理事会 監事会 評議員会 評議員選任・解任委員会 法人運営会議 施設長会議</p> <p>苦情解決第三者委員会 入退所判定委員会</p> <p>了法人連絡協議会 田村・岩瀬・石川 安達・飯館・南相馬 新地</p> <p>地域貢献活動 高校職業教育協力 地域のクリーンアップ 作戦への参加</p>	<p>介護老人福祉施設 50名（多床室型）</p> <p>短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 生活支援ショートステイ 10名（多床室型）</p> <p>地域貢献活動 実習生、職場体験の積極的 な受入れ</p>	<p>介護老人福祉施設 54名（多床室型）</p> <p>短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 16名（多床室型）</p> <p>地域貢献活動 高校職業教育協力 中学校福祉体験学習協力 地域医療体験研修受入れ</p>	<p>介護老人福祉施設 58名（多床室型）</p> <p>短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 生活支援ショートステイ 12名（多床室型）</p> <p>地域貢献活動 認知症カフェの開催</p>	<p>介護老人福祉施設 94名（多床室型・個室型）</p> <p>短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 生活支援ショートステイ 16名（多床室型）</p> <p>地域貢献活動 実習生、職場体験の積極的 な受入れ 中学校福祉体験学習協力</p>	<p>介護老人福祉施設 70名（ユニット型個室）</p> <p>短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護 生活支援ショートステイ 10名（ユニット型個室）</p> <p>地域貢献活動 認知症カフェの開催</p>
運営理念	<p>○良質の福祉サービスを提供します。</p> <p>○ご利用される方々の尊厳を守ります。</p> <p>○地域福祉の発展に貢献します。</p>	<p>○ご利用者様の声に耳を傾けます。</p> <p>○穏やかで、温かい施設づくりに心掛けます。</p> <p>○地域の福祉向上に努めます。</p>	<p>○福祉の心を養います。</p> <p>○ご利用者の利益を第一に考えます。</p> <p>○笑顔のある施設づくりを目指します。</p>	<p>○その人らしさを尊重し、心やすらぎ生きがいのある生活を提供します。</p>	<p>○「日々のしあわせのために」その人らしく、慈しまれ、生きがいを感じ安心して生活できる施設環境を提供します。</p>	<p>○その人らしい生き方を尊重します。</p> <p>○団欒のある穏やかな生活環境の提供を目指します。</p>

3-2 事業内容及び計画（老人デイサービス事業・軽費老人ホーム・居宅介護支援事業）

	都路まどか荘 デイサービスセンター	田村市船引 デイサービスセンター	ケアハウス ふねひき福寿荘	田村市船引在宅 介護支援センター
所在地等	田村市都路町 古道字寺下60 TEL0 247-75-3116	田村市船引町 船引字源次郎1 3 1 TEL 0247-82-6642	田村市船引町 船引字源次郎1 3 1 TEL 0247-82-6643	田村市船引町 船引字源次郎1 3 1 TEL 0247-82-6641
事業内容	<p>通所介護</p> <p>介護予防通所介護 第1号通所事業</p> <p>田村市基準該当生活介護 25名</p> <p>地域貢献活動 認知症カフェの開催</p>	<p>通所介護</p> <p>介護予防通所介護 第1号通所事業 35名</p> <p>地域貢献活動 地域の行事等への参加 実習生、職場体験の積極的な 受入 地域の集いの場</p>	<p>ケアハウス（軽費老人ホーム） 30名</p> <p>地域貢献活動 運動サロンの開催</p>	<p>居宅介護支援事業 ケアプラン 介護予防ケアプラン</p> <p>地域貢献活動 地域包括ケアシステムを 担う一員として給付に結 びつかない相談にも応じ 関係機関と連携を図る</p>
運営理念	一人ひとりが安心して生活できるよう、ご利用者と寄り添う介護を目指します。	居心地の良いデイサービス 元気になるデイサービス 楽しみに思えるデイサービス ～ご利用者の思いを受け止めて大切にします。～	施設の特徴をふまえ、入居者の皆様がその有する能力に応じ自立した日常生活を営めるよう支援いたします。	介護が必要な高齢者とそ のご家族を支援します。 ～自立した日常生活を営 むことができるよう居宅 介護支援を行います。～

4 職員配置計画（常勤換算）

*正職員・臨時・パート・嘱託

	総務等	事業	計
本部	3	2	5
あぶくま荘	8.7	30.4	39.1
こまち荘	7	31.3	38.3
まどか荘	9.3	29.6	38.9
〃 デイ	0	9.3	9.3
こぶし荘	7.9	61.4	69.3
〃 デイ	0	10.5	10.5
ケアハウス	0.6	4.3	4.9
居宅	0	4	4
ときわ荘	7.5	44.4	51.9
計	44.0	227.2	271.2

*総務等～管理者・事務員・管理栄養士・用務員

*事業～生活相談員・介護支援専門員・介護員
看護師・機能訓練指導員

*障害者雇用必要人数～6.0人

*委託先の従業員は除く

*特定技能介護職員（ミャンマー）8名含む
（あぶくま荘3名、こまち荘3名、船引こぶし荘2名）

5-1 事業・部門別重点目標（法人全体）

	地域連携	ひとづくり	施設づくり	中長期計画	各制度改革への対応
課題 (法人全体)	◎地域・地域医療・同種社会福祉法人との連携 ◎公益的な取組み（地域貢献活動）	◎人材の確保・育成と定着 ◎人事考課・給与制度の再構築 ◎働きやすい職場づくり	◎地域包括ケアの深化・推進 ◎自立支援・重度化防止の対応 ◎労災防止・安全な職場環境	◎施設設備の老朽化対策と適正人員配置 ◎継続的安定経営対策 ◎介護労働力の確保	◎経営組織の体制強化 ◎多様な働き方の推進 ◎令和9年度介護保険制度・介護報酬改定への対応推進
重点目標 (法人全体)	○地域医療・福祉の連携強化 ○地域における公益的な取組み（地域貢献活動）の実施 ○法人連絡協議会をはじめ広域的な社会福祉法人の連携	○求人サイト活用、交流会事業継続、PR動画、SNS発信 ○人事・給与制度再構築年度内原案完成 ○管理者・次世代育成 ○ICT活用による業務改善 ○メンタルヘルス事業継続 ○ハラスメント防止対策推進 ○横断的職員体制推進	○感染症や災害への対応力向上 ○自立支援・重度化防止の取組み、LIFEへの対応 ○高齢者虐待防止の推進 ○認知症の対応力向上 ○事業継続計画見直し ○医療的ケアの研修推進 ○安全衛生管理体制確立 ○生産性向上の推進 ○緊急時受入れ体制強化	○大規模修繕、大型備品更新、人件費財源等の中長期計画策定 ○稼働率向上・空床減への継続的取組み ○本部事務所移転による効率的運営体制 ○職員の適正配置 ○特定技能介護職員の受入継続、育成及び定着	○諸規程、内部統制等見直し ○会計監査人監査準備 ○育児・介護休業等を始めとする労働環境の整備 ○自立支援・重度化防止の取組みとなる加算対応による増収 ○体制構築、要件整備と加算取得
特別な事業等の概要 (法人全体)	<p><修繕工事及び設備備品等更新（1,000千円以上を掲載）> ○本部～本部事務所移転改築 2,000千円 小計 2,000千円 ○こまち荘～地下タンクFRP内面ライニング工事 5,000千円 小計 5,000千円 ○ときわ荘～汚物除去機更新工事 1,000千円 小計 1,000千円</p>				合計 8,000千円

5-2 事業・部門別重点目標（特別養護老人ホーム・老人短期入所事業）

	特別養護老人ホーム あぶくま荘	特別養護老人ホーム こまち荘	特別養護老人ホーム 都路まどか荘	特別養護老人ホーム 船引こぶし荘	特別養護老人ホーム ときわ荘
運営方針	ご利用される方、一人ひとりが快適で安心した生活が出来るよう、人格の尊重と環境整備に努めます。 利用者一人ひとりの心身の状況に対応した適切な福祉サービスの提供に努めます。	ご利用者一人ひとりの意志を尊重し、適切な介護サービスを提供します。快適な生活環境のもとで、明るく生き生きと生活が送れるように支援します。	明るく家庭的な生活環境と良質な介護環境の提供に努めます。ご利用者本位のサービスの提供に努めます。 地域・家庭との結びつきを重視し各関係機関との連携に努めます。	日常生活支援、機能訓練、健康管理を行い、ご利用者がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営める援助を行います。	各ユニットにおいてご利用者が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことができるよう支援します。 明るく家庭的な雰囲気を保ち、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行います。
課題	○施設設備の老朽化対策 ○業務負担軽減（ICT活用） ○感染症・防災・防犯・情報管理への対応 ○人材育成と職員の資質の向上 ○嘱託医・地域医療との関係性の構築 ○稼働率の向上と経営の安定化	○稼働率の向上と安定 ○感染症対策と事故防止の継続 ○業務の効率化 ○職員の資質向上と人材育成 ○施設設備等の老朽化対策	○安定稼働への取組み ○職員の資質向上 ○地域医療・福祉等との連携 ○感染症予防対策と重大事故防止対策 ○業務の効率化	○業務改善への取組み ○感染症・自然災害への対策力向上 ○医療機関との緊密な連携 ○施設設備等の老朽化対策 ○空床短縮のための工夫と取組 ○職員の資質向上とサービスの質の向上	○安定経営に向けた対策 ○職員の資質向上 ○設備・備品の老朽化対策
居室区分	多床室	多床室	多床室	多床室+従来型個室	ユニット型個室
主なサービス加算項目	<p><特別養護老人ホームの加算> ○日常生活継続支援加算（心身の重度化、介護福祉士配置数等）○看護体制加算（正看護師配置、増員配置、24時間連絡体制等）○夜勤職員配置加算（夜勤時間帯増員配置等）○個別機能訓練加算（専従職員配置、個別計画等）○若年性認知症入所者受入加算 ○栄養マネジメント強化加算（栄養士配置数等、継続的な栄養管理）○療養食加算 ○看取り介護加算 ○介護職員処遇改善加算（介護職員賃金改善等）○経口維持加算 ○口腔衛生管理体制加算 ○生活機能向上連携加算 ○配置医師緊急時対応加算 ○褥瘡マネジメント加算 ○排せつ支援加算 ○安全管理体制未実施減算 ○栄養管理配置基準減算 ○科学的介護推進体制加算（基本的情報の提供、フィードバックの活用）○協力医療機関連携加算 ○生産性向上推進体制加算</p> <p><短期入所の加算> ○機能訓練指導員配置加算 ○看護体制加算 ○夜勤職員配置加算 ○若年性認知症利用者受入加算 ○送迎加算 ○緊急短期入所受入加算 ○個別機能訓練加算 ○医療連携強化加算 ○療養食加算 ○サービス提供体制強化加算（介護福祉士配置数、常勤職員割合等）○介護職員処遇改善加算 ○長期利用者減算 ○生活相談員配置等加算 ○生活機能向上連携加算 ○認知症専門ケア加算 ○生産性向上推進体制加算 *職員配置等の条件により加算しない場合があります ※下線のある項目は新設の加減算</p>				
協力医療機関（嘱託医師）	たむら市民病院 （同所属医師）	公立小野町地方総合病院 （同所属医師）	たむら市民病院 （田村市立都路診療所医師）	たむら市民病院（同所属医師）	たむら市民病院 （白岩医院医師）
施設の重点目標	○設備維持管理と計画的な修繕 ○感染症予防対策と重大事故防止の徹底 ○科学的介護の推進による専門性向上 ○嘱託医との連携・情報共有 ○ICT活用による業務改善 ○空床減への取組み	○空床期間の短縮 ○感染予防、事故防止の徹底 ○ICT活用及び持ち上げない介護の実践による業務改善 ○特定技能職員の育成と受入 ○コミュニケーション活性化と情報の共有の徹底、多職種連携による資質の向上	○安定稼働に向けた施設体制づくり ○各種研修会への積極的な参加 ○協力医療機関との連携強化 ○BCPに基づく感染症予防対策及び重大事故予防の取組み ○ICT活用による業務改善 ○持ち上げない介護の実践	○ICT活用による業務改善と良質なサービスの提供 ○感染症・自然災害・重大事故防止対策の分析と対応強化 ○緊急時等の協力医療機関との連携強化 ○新たな加算への積極的な対応 ○地域貢献（市・関係機関との連携、稼働率向上）	○入所申込者 20 名の確保と空床期間の短縮 ○人材育成によるサービス向上 ○ICT活用による業務改善 ○介護報酬加算の算定強化 ○BCPに基づいた災害及び感染対策 ○計画的な営繕管理体制の構築 ○重大事故予防への取組み

	特別養護老人ホーム あぶくま荘	特別養護老人ホーム こまち荘	特別養護老人ホーム 都路まどか荘	特別養護老人ホーム 船引こぶし荘	特別養護老人ホーム ときわ荘
総務部門の 重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○勤務形態や労働環境の見直しによる職場環境改善と生産性向上への取組み ○感染症・防災・防犯・情報管理への対応 ○加算取得の推進と加算算定の適正管理 ○設備備品の維持管理と計画的修繕の実施 ○科学的介護による適切な栄養管理 	<ul style="list-style-type: none"> ○多職種連携による適正な加算取得と稼働率の向上 ○業務改善による経費節減と計画的な施設修繕 ○各種補助金の有効活用 ○生産性向上の取組み・人材の確保事業推進と育成 ○BCP計画に基づく施設運営実践のため研修・訓練の実施 ○適切な栄養管理の実施と食事維持 	<ul style="list-style-type: none"> ○生産性向上の取組み推進 ○働きやすい職場環境づくり ○施設設備等の維持管理と計画的修繕 ○事故予防対策、環境要因の整理と改善策の検討 ○適正な栄養ケアと食事サービスの充実 ○加算取得に向けた多職種連携 ○BCPに基づく感染症・自然災害への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ○生産性向上の取組み（ICT活用等による業務改善） ○適正な栄養ケアと食の楽しみ ○災害・感染症発生時の業務継続計画の見直しと訓練実施 ○多職種連携による積極的な加算取得と加算算定の適正管理 	<ul style="list-style-type: none"> ○稼働状況改善、加算取得による収益面の強化 ○有事に即した対策訓練の実施 ○ICT、福祉用具の活用促進 ○適正な栄養ケアと安全な食事提供 ○労働安全及び衛生管理体制による職場づくり ○施設設備の適正な維持管理
事業部門 重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者の安全確保、感染症対策及び事故防止対策の徹底 ○医療機関との情報共有・連携構築 ○ICT活用拡大による生産性向上と業務改善 ○重度化防止に向けた科学的介護の取り組み（ケア内容の見直し、ケアの質の向上） ○職員の育成・支援体制の継続（動きがいのある職場環境づくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ○入所申込者の確保と空床期間の短縮 ○感染症予防対策と事故防止対策の徹底 ○ICT活用及び持ち上げない介護の実践による業務効率化 ○人材の確保と育成 ○多職種連携による健康管理と看取りへの対応 ○多職種協働による充実した余暇活動と生活リハビリの継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT活用による業務改善 ○持ち上げない介護の実践による業務負担軽減 ○関係機関・ご家族との適切な情報共有・連携と関係づくり ○充実した余暇活動と生活リハビリ実践 ○重大事故防止対策の検討・改善策の徹底 ○入所申込者確保と空床短縮 	<ul style="list-style-type: none"> ○業務継続（BCP）のための感染症・自然災害への対応強化事故防止対策の対応強化 ○協力医療機関との連携の構築 ○育成と介護サービスの質の向上、コミュニケーションを大切に職場風土の確立 ○積極的な加算取得、次期介護保険事業計画への体制整備 ○退所から入所までの空床短縮 	<ul style="list-style-type: none"> ○入所申込者の確保と空床期間の短縮 ○24時間シートの活用 ○重大事故防止対策の徹底 ○ICTを活用した業務の効率化 ○多職種連携による健康管理 ○各種加算取得の体制づくり ○研修及び指導體制の充実 ○生産性向上に向けた取組み
短期入所事業 の課題	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症予防対策の徹底と安定した稼働率の両立 ○新規利用者の獲得（情報発信） ○認知症や医療ニーズが高い方の安全な受け入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ○新規及び定期ご利用者の確保と稼働率向上への取組み ○感染症予防及び事故防止対策 ○個別サービス計画による適切なサービス提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○稼働率向上 ○地域・ご利用者・ご家族のニーズの把握とサービス提供 ○感染症予防及び事故防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ○ご利用者・ご家族のニーズの把握と柔軟な対応 ○稼働率向上への取組み ○感染症予防と事故防止対策 	<ul style="list-style-type: none"> ○感染症予防及び事故防止 ○ICT活用による業務改善 ○介護報酬加算算定への取組み ○健康管理及び疾病対策 ○稼働率向上への取組み
短期入所事業 の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○多様化するニーズに合わせた柔軟な受け入れ ○関係機関等との繋がりを大切に顔の見える関係づくり（情報共有） ○利用者の安全確保、感染症対策及び事故防止対策の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ○新規ご利用者の確保と利用継続への取組みによる稼働率向上と安定 ○感染症予防対策及び事故防止対策の徹底 ○サービスの質の向上 ○ご家族及び関係事業所との連携による情報の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ○新規ご利用者の確保と利用継続への取組み ○ご利用者、ご家族との情報共有とニーズに基づいた個別サービスの提供 ○関係機関との連携と地域福祉及びサービスの質の向上 ○感染症予防対策及び重大事故防止対策の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ○ニーズの把握とそれに基づいたサービスの提供 ○ご家族・関係機関・各部署との綿密な情報共有とサービスの質の向上 ○地域からの期待に応え、稼働率につなげる ○根拠に基づく感染症予防と重大事故防止対策の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○個別支援によるサービス向上 ○各種加算算定の体制づくり ○情報共有及び居宅との連携強化により再利用・新規利用に繋げる ○感染症予防対策及び重大事故防止対策の徹底
稼働見込み	特養 97.0% 短期 75.0%	特養 94.5% 短期 79.0%	特養 92.0% 短期 65.0%	特養 96.2% 短期 76.2%	特養 96.0% 短期 84.0%

5-3 事業・部門別重点目標（老人デイサービス事業）

	都路まどか荘デイサービスセンター 通常型	田村市船引デイサービスセンター 通常型
運営方針	ご利用者の心身の特性を踏まえ、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう関係機関と連携を図りながら生活全般にわたる援助及び機能訓練を実施します。	ご利用者の心身の特性を踏まえて居宅において有する能力に応じ自立した生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事等の介護その他日常生活上のお世話及び機能訓練を行うことにより心身機能の維持とご家族の介護負担の軽減を図ります。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ご利用者の満足度を高める対応 ○利用稼働率向上・積極的加算取得 ○業務改善への取り組み ○職員の資質向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○継続可能な事業形態の見直しと改革 ○デイサービスとしての役割・ニーズを把握しての満足の追求 ○地域包括ケア（自立支援・重度化防止） ○新規利用者確保、稼働率の向上・維持 ○職員の資質向上
施設の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○利用稼働率向上<稼働目標値:1日 通常型 14.5名 総合事業2名> ○ご利用者のニーズに合わせた対応 ○職員の資質向上、連携、情報共有の徹底 ○新規ご利用者獲得、稼働率の向上・維持と新規加算取得へ向けた取り組み ○法人事業所間との連携強化（田村市船引デイサービスセンターとの交流事業） ○各種災害・感染症発生時の業務継続計画と訓練 ○ICT活用による業務効率化の継続 ○地域への認知度の向上 ○提供時間の変更によるサービス内容の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○利用稼働率向上<稼働目標値:1日 通常型 18.5名 総合事業5名> ○営業日の変更に伴うサービスの安定化 ○職員の資質向上、職員ひとり一人の意識改革 ○多様化するニーズへの柔軟な対応 ○併設事業所間、法人事業所間との更なる連携強化（地域貢献・宿直・災害時緊急対応・都路まどか荘デイサービスセンターとの交流事業） ○業務継続（BCP）感染症予防・事故防止対策の強化
総務部門の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○働きやすい職場環境の整備 ○人材育成の強化（計画的な研修参加への取り組み） ○特養との連携、調整 ○各種災害・感染症発生時の業務継続計画の見直し訓練実施 ○加算取得への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○各事業所連携を強化し、目標稼働率達成による収益回復 ○収支バランスを考慮した人員配置 ○ICTを活用した業務効率化・環境整備 ○人材育成と意識改革へのサポート ○生産性向上の取り組みに向けた職場環境改善 ○働きやすい職場環境の整備 ○災害・感染症発生時の業務継続計画の見直しと訓練実施
事業部門の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○通所介護計画に基づく援助の充実 ○各種研修への参加と定期勉強会による資質向上 ○サービスの見直しと質の向上 ○専門性を活かした介護予防の取り組み ○ご家族、関係機関との連携（ご利用者、ご家族の要望に応じた受け入れ体勢の強化） 	<ul style="list-style-type: none"> ○営業日の縮小に伴う1日の利用者数増加と、受け入れ態勢、環境の早期整備 ○個々のご利用者・ご家族のニーズに合わせた柔軟な対応 ○在宅生活を支える介護予防（自立支援・重度化防止・栄養ケア・レスパイトケア） ○周辺居宅、包括への継続した営業活動 ○介護者への基本的な知識・技術の提供 ○デイサービスのご利用継続につながる笑顔と一人ひとりに寄り添う接遇 ○業務効率化・業務負担軽減（5S活動の継続・ICT活用）

5-4 事業・部門別重点目標（軽費老人ホーム・居宅介護支援事業）

	ケアハウスふねひき福寿荘	居宅介護支援事業所
運営方針	入居者の意向及び人格を尊重し、入居者の立場に立って地域や家庭との結び付きを重視した適切なサービスの提供と、保健医療、福祉サービスの連携に努めます。	ご利用者が要介護状態となった場合においても、その意志及び人格を尊重し、ご利用者の立場に立ち、保健・医療・福祉のサービスが総合的かつ効果的に提供できるよう努めます。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ケアハウスとしての役割、満足の追求 ○入居者調整と稼働率の安定 ○職員の資質向上 ○入居者の高齢化と認知症状の重度化による対応と家族連携 ○身元引受人の高齢化と関係性、金銭管理面での不安 ○新規入居者及び入居待機者の身元引受人に傍系親族が多く不安 	<ul style="list-style-type: none"> ○ICTを活用した業務効率化 ○家族を含めた支援増による業務負担の増大（老々介護・認知症・独居・障害、移行・難病罹患者等多様化する利用者、家族への支援） ○地域包括支援センター、関係機関との連携との連携 ○介護支援専門員のキャリアアップと研修、事例検討会への参加、職員の資質の向上 ○令和9年度介護保険改正に向けた対応
施設の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○住み慣れた自宅となるような「地域の施設」としての魅力向上 ○安定した稼働率を目指した4事業所間の連携強化 ○入居者交流の取組み ○施設の認知度をたかめるため、継続したPR活動による待機者確保 ○職員の資質向上と職員ひとり一人の意識改革 ○稼働見込み27名、待機者見込み10名 	<ul style="list-style-type: none"> ○目標給付管理件数 月間平均1人あたり30件（予防を含む） ○地域包括支援センターとの連携、予防プランの作成 ○地域包括支援センター、医療機関、特定相談支援事業所等と連携した困難事例の適正な対応 ○尊厳の保持と自立支援をめざした個別性のあるケアプラン作成 ○介護支援専門員の研修、職員の資質の向上と法定研修受け入れと人材育成 ○地域包括ケアシステムの担い手として地域ケア会議、地域のニーズ把握、働きかけ、地域を支える仕組みへの参画 ○令和9年度介護保険改正に向けた対応
総務部門の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○生産性向上の取組みに向けた職場環境改善 ○業務改善に向けた具体的な取組み ○栄養面からの食の楽しみと介護予防への取り組み ○災害・感染症発生時の業務継続計画の見直しと訓練実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ICTを活用した業務効率化・環境整備 ○地域の貢献事業所としての役割 ○併設事業間の業務の連携（特養・宿直・災害等緊急対応） ○生産性向上の取組みに向けた職場環境改善 ○災害・感染症発生時の業務継続計画の見直しと訓練実施 ○令和9年度介護保険改正に向けた対応
事業部門の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○入居者のニーズに合ったクラブ活動の充実 ○多様化するニーズに対する柔軟な対応 ○介護予防を意識した継続的な運動サロンの実施 ○「地域の施設」として価値を高めるための活動の継続 ○研修内容の充実（介護予防・権利擁護・精神疾患等・認知症・事故防止・虐待・身体拘束） ○県養護軽費・ケアハウス連絡協議会会員施設との連携 ○BCP対策（感染症や自然災害及び事故防止） ○併設事業所間との更なる連携強化（地域貢献・宿直・自然災害等緊急対応） ○身元引受人との関係の強化、今後に向けた意向確認 	<ul style="list-style-type: none"> ○特定事業所加算Ⅱ算定要件を満たす業務の実践（定期的な会議、研修、特定事業所集中減算無し、法定研修の受入、他事業所との共同研修、契約件数の厳守、記録作成・保存等）とICT活用による業務の効率化 ○多様化する利用者・家族のニーズに応えるケアプランの作成ができるよう資質の向上と人材育成 ○地域包括ケアシステムの一員として田村市、2拠点地域包括支援センター、関係機関との連携を密にし、地域に信頼される事業所づくり（高齢者虐待・身体拘束防止の取組み、困難事例への対応、給付には結びつかない相談対応等） ○田村市全域を担当区域とし、可能な限り給付管理件数の目標値をクリアするため地域包括支援センター、医療機関との連携を強化 ○BCP対策の継続（感染症や災害など、事業継続への取組み） ○適切な要介護認定調査と技術の向上 ○令和9年度介護保険改正に向けた対応

6-1 事業別年間活動計画（本部・特別養護老人ホーム）上半期

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
法人本部	辞令交付式 監事会 運営会議、施設長会議 交流会・職場説明会 登用試験	監事監査（決算） 理事会 運営会議、施設長会議 交流会・職場説明会	評議員会 理事会 運営会議、施設長会議 法人代表者会議 登用試験 交流会・職場説明会 福祉の職場合同説明会	運営会議、施設長会議 市町事業報告及び意見交 換会、苦情解決第三者委 員会、役員評議員視察（各 施設等）、部門会議 高校進路懇談会 県経営協総会・セミナー 交流会・職場説明会	運営会議、施設長会議 部門会議 法人連絡協議会 県社協評議員研修会 職員集団検診 交流会・職場説明会 定期採用試験	運営会議、施設長会議 理事会 県社協苦情解決研修会 登用試験 部門会議 交流会・職場説明会 採用試験（学校長推薦） 監事会
職員研修	県社協老人福祉施設協議 会総会 法人主催の次世代リーダ ー研修随時開催 新採用職員研修	社会福祉施設長会議、老人 福祉施設職員研修Ⅰ、給 食施設栄養士等講習	県施設長会議Ⅰ、県施設 研修(生活相談員)、老人福 祉施設職員研修Ⅱ、県中 施設研修(介護員Ⅰ)	社会福祉施設新任職員、 県中施設研修(施設長)、県 施設研修(看護師、機能訓 練、給食)	県施設研修(主任介護)、介 護支援専門員基礎研修、 県中施設研修(看護)、給食 施設調理従事者講習会、人 材育成研修（幹部・中堅）	社会福祉施設長研修、社 会福祉施設事務職員研修 県中施設研修(介護、機能 訓練)、介護支援専門員現 任研修、人材育成研修（幹 部・中堅）
あぶくま荘	開所記念、花見、誕生会、 レクリエーション、手作り おやつ、昼食会、おやつ会、 ふれあいデイ、ドライブ	母の日、誕生会、レクリエ ーション、手作りおやつ、 昼食会、おやつ会、ふれあ いデイ、ドライブ	父の日、誕生会、レクリエ ーション、手作りおやつ、 昼食会、おやつ会、ふれあ いデイ、ドライブ	七夕、夕涼み会、誕生会、 レクリエーション、手作り おやつ、昼食会、おやつ会、 ふれあいデイ、ドライブ	誕生会、レクリエーショ ン、物故者供養、手作りお やつ、昼食会、おやつ会、 ふれあいデイ	敬老会、誕生会、レクリエ ーション、彼岸供養、手作 りおやつ、昼食会、おやつ 会、ふれあいデイ、ドライ ブ
こまち荘	観桜会、施設外活動、誕生 会、レクリエーションクラ ブ、お楽しみレストラン、 お茶カフェ会、コマチ珈琲	母の日、施設外活動、誕生 会、レクリエーションクラ ブ、お楽しみレストラン、 お茶カフェ会、コマチ珈琲	父の日、菖蒲湯、施設外活 動、誕生会、レクリエーシ ョンクラブ、お楽しみレス トラン、お茶カフェ会、コ マチ珈琲	七夕、施設外活動、誕生会、 レクリエーションクラブ、 お楽しみレストラン、お茶 カフェ会、コマチ珈琲	夏祭り、盆供養、施設外活 動、誕生会、レクリエーシ ョンクラブ、お楽しみレス トラン、お茶カフェ会、コ マチ珈琲	敬老会、お月見、彼岸供養、 施設外活動、誕生会、レク リエーションクラブ、お 楽しみレストラン、お茶カ フェ会、コマチ珈琲
都路まどか荘	開所記念日、花見、誕生会、 外出企画、グループレクリ エーション、手作りおや つ、ふれあい会、語り部	母の日、端午の節句、誕生 会、外出企画、グループレ クリエーション、手作りお やつ、ふれあい会、語り部	父の日、新茶まつり、誕生 会、外出企画、グループレ クリエーション、手作りお やつ、ふれあい会、語り部	夏祭り、七夕、誕生会、外 出企画、グループレクリエ ーション、手作りおやつ、 ふれあい会、語り部	誕生会、外出企画、グルー プレクリエーション、手作 りおやつ、ふれあい会、語 り部	敬老会、彼岸供養、誕生会、 外出企画、グループレクリ エーション、手作りおや つ、ふれあい会、語り部
船引こぶし荘	観桜会、園外活動、誕生会、 茶話会、ふれあい会、レク リエーション活動	端午の節句、母の日、菖蒲 湯、園外活動、誕生会、茶 話会、ふれあい会、レクリ エーション活動	父の日、園外活動、誕生会、 茶話会、ふれあい会、レク リエーション活動、介護体 験	七夕、夏祭り、園外活動、 誕生会、茶話会、ふれあい 会、レクリエーション活 動、介護体験	盆供養、園外活動、誕生会、 茶話会、ふれあい会、レク リエーション活動、介護体 験	敬老会、彼岸供養、園外活 動、誕生会、茶話会、ふれ あい会、レクリエーション 活動、介護体験
ときわ荘	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事 （全体行事）敬老会

6-1 事業別年間活動計画（本部・特別養護老人ホーム）下半期

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
法人本部	監事監査（中間） 運営会議、施設長会議 苦情解決第三者委員会 法人全体研修会 定期採用試験 県社協理事研修会 交流会・職場説明会	理事会、上半期報告会 運営会議、施設長会議 県社協監事研修会 交流会・職場説明会 部門会議 本部事務所の移転	運営会議、施設長会議 理事会 部門会議 交流会・職場説明会 福祉の職場合同説明会	運営会議、施設長会議 部門会議 法人連絡協議会 交流会・職場説明会	運営会議、施設長会議 県社協苦情解決研修 部門会議 県経営協総会・セミナー 交流会・職場説明会 地域企業説明会	運営会議、施設長会議 理事会 交流会・職場説明会
職員研修	県施設研修（事務、介護1）、県中施設研修（生活相談員）、社会福祉施設栄養士研修、人材育成研修（幹部・中堅）	県施設研修（介護2）、県中施設研修（事務、給食）、老人福祉施設職員研修Ⅲ、経理担当職員研修、人材育成研修（幹部・中堅）	社会福祉施設看護師等研修、人材育成研修（幹部・中堅）	県中施設研修（施設長・事務長）、県介護支援専門員連絡研修、ユニットリーダー研修、人材育成研修（幹部・中堅）	県施設長会議2、県中施設研修（介護員2） 給食施設栄養管理講習会 苦情解決研修、接遇指導者研修	県中地区認定調査従事者研修
あぶくま荘	芋煮会、誕生会、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ、ドライブ	運動会、誕生会、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ	誕生会、クリスマス会、餅つき会、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ	百歳賀寿、誕生会、小正月、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ	節分、誕生会、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ	ひな祭り会、誕生会、レクリエーション、手作りおやつ、昼食会、おやつ会、ふれあいデイ、彼岸供養
こまち荘	芋煮会、施設外活動、誕生会、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会、コマチ珈琲	誕生会、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会、コマチ珈琲	誕生会、クリスマス会、もちつき会、ゆず湯、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会、コマチ珈琲	新年会、鏡開き、団子さし、誕生会、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会、コマチ珈琲	節分、誕生会、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会、コマチ珈琲	ひな祭り、誕生会、彼岸供養、レクリエーションクラブ、お楽しみレストラン、お茶カフェ会、コマチ珈琲
都路まどか荘	芋煮会、誕生会、外出企画、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会、語り部	運動会、誕生会、外出企画、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会、語り部	クリスマス会、餅つき、ゆず湯、誕生会、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会、語り部	賀寿交歓会、鏡開き、団子さし、誕生会、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会、語り部	節分、誕生会、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会、語り部	ひな祭り、彼岸供養、誕生会、グループレクリエーション、手作りおやつ、ふれあい会、語り部
船引こぶし荘	開所記念日、運動会、園外活動、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験	芋煮会、園外活動、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験	クリスマス会、越年会、ゆず湯、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験	賀寿交歓会、鏡開き、小正月、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験	節分、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験	ひな祭り、彼岸供養、園外活動、誕生会、茶話会、ふれあい会、レクリエーション活動、介護体験
ときわ荘	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事 （全体行事）餅つき大会	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事	ユニット企画行事 ふれあい活動 季節の行事

6-2 事業別年間活動計画（老人デイサービス事業・軽費老人ホーム）上半期

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
各種研修	県社協老人福祉施設協議会、在宅部会県中支部、県養護軽費ケアハウス連絡協議会総会・施設長会議	県養・軽・ケア連絡協議会長及び県中南ブロック協議会・施設長会議、社会福祉施設長会議		輪投げ大会事前打合せ、県養護・軽費ケア県中南ブロック協議会看護部会	養・軽・ケア県中南ブロック協議会給食部会及び生活支援部会	
都路まどか荘 デイサービスセンター	花見（ドライブ）	母の日	父の日	夏祭り	ミニ調理	敬老会（運動会）
田村市船引 デイサービスセンター	花見（ドライブ）、薬湯 手作り昼食、ホーム喫茶	薬湯、手作り昼食	菖蒲湯、手作り昼食 花見（ドライブ）	薬湯、夏まつり、七夕、 手作り昼食、ホーム喫茶	薬湯、手作り昼食	薬湯、敬老会 手作り昼食
ケアハウス ふねひき福寿荘	花見（ドライブ）	母の日	父の日、菖蒲湯	音楽交流会 七夕	夕涼み会	敬老会 芋煮会
<通年> 誕生会、病院送迎・園外ショッピング（毎週火曜日）、傾聴ボランティア、移動販売、趣味のクラブ（畑、野菜作り等）、レクリエーションクラブ（ゲーム、ドライブ、映画鑑賞、散歩、その他）入居者懇談会、病院送迎、個別相談、いきいき田村元気塾運動サロン						

6-2 事業別年間活動計画（老人デイサービス事業・軽費老人ホーム）下半期

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各種研修	特養・軽・ケア県中南ブロック協生活相談員部会及び事務管理部会	県養護軽費ケアハウス連絡協議会研修会				県社協在宅部会県中支部研修会
都路まどか荘 デイサービスセンター	文化祭作品作り	芋煮会	クリスマス会 ゆず湯	新年会 りんご湯	おやつ作り	春祭り
田村市船引 デイサービスセンター	ホーム喫茶、手作り昼食	薬湯、運動会 手作り昼食	忘年会、手作り昼食 ゆず湯	薬湯、小正月（団子刺し） 手作り昼食	ホーム喫茶、語り部の会 節分、手作り昼食	ホーム喫茶、語り部の会 節分、手作り昼食
ケアハウス ふねひき福寿荘	輪投げ大会 バスハイキング	芋煮会	クリスマス会、ゆず湯 忘年会	新年会、鏡開き 団子さし	昼食実演会 節分	
<通年> 誕生会、病院送迎・園外ショッピング（毎週火曜日）、傾聴ボランティア、移動販売、趣味のクラブ（畑、野菜作り等）、レクリエーションクラブ（ゲーム、ドライブ、映画鑑賞、散歩、その他）入居者懇談会、病院送迎、個別相談、いきいき田村元気塾運動サロン						

7-1 事業・部門別業務計画（特別養護老人ホーム）

	利用者の主な日課	介護職員 基本業務	看護・機能訓練 基本業務	管理栄養士 基本業務
早朝の 時間帯	トイレ等	排泄援助 巡視		
起床	6:00 頃起床 (個人差あり)	離床援助 居室・寝具整理		
朝の 時間帯	更衣、洗顔、整容 各自の余暇活動 体操	更衣、洗顔、整容等援助 余暇活動援助 朝食準備、嚥下体操	状態観察者再チェック 食前与薬	業務準備、厨房内外点検管理、調理状 況点検、食材発注、食材確認、献立管 理、禁食や代替、変更申し送り
朝食	7:30 朝食	食事援助	経管栄養管理 食事状況チェック	朝食喫食状況確認、嗜好調査
午前の 時間帯	食後の休息 午前中の希望入浴 10:00 おやつ レクリエーション等 各自の余暇活動、体操	口腔ケア、休息援助 午前の入浴援助、水分補給、 おやつ援助、排泄援助 レク・余暇活動援助 昼食準備、嚥下体操	与薬、服薬・衛生材料管理 午前の健康相談、指導 機能訓練指導 病院受診援助 各種処置、検査施行	厨房内外点検管理、調理状況点検 献立管理、食材発注、食材確認 昼食点検・確認、行事支援 おやつ喫食状況確認、体重測定 嗜好調査厨房内外点検管理
昼食	12:00 昼食	食事援助	経管栄養管理 食事状況チェック	昼食喫食状況確認、嗜好調査
午後の 時間帯	食後の休息 午後の希望入浴 15:00 おやつ レクリエーション等 各自の余暇活動、体操	口腔ケア、休息援助 午後入浴援助、水分補給、 おやつ援助、排泄援助 レク・余暇活動援助 夕食準備、嚥下体操	与薬、服薬・衛生材料管理 健康相談・指導、機能訓練指導 嘱託医師補助、病院受診、各種処置、 検査施行、記録・医療器具機材管理、 食前与薬	行事支援、おやつ喫食状況確認 厨房内外点検管理、調理状況点検 献立管理、食材発注、食材確認 夕食点検・確認、記録整理、整理整頓
夕食	18:00 夕食	食事援助	経管栄養管理 食事状況チェック	夕食喫食状況確認、嗜好調査（翌日）
夜の 時間帯	食後の休息 各自の余暇活動 更衣、就寝準備	口腔ケア、休息援助 余暇活動援助 排泄援助、更衣	与薬、服薬・衛生材料管理 状態観察者再チェック	
就寝	21:00 頃消灯 (個人差あり)	居室・寝具準備 就寝援助		
深夜の 時間帯	トイレ等	排泄援助 巡視		
備考		24 時間交代勤務体制	24 時間連絡体制	栄養マネジメント業務 食事サービス業務委託実施

7-2 事業・部門別業務計画（老人デイサービス事業・軽費老人ホーム）

	都路まどか荘デイサービスセンター		田村市船引デイサービスセンター			ケアハウスふねひき福寿荘		
	利用者の主な日課	業務計画	利用者の主な日課	業務計画		利用者の主な日課	業務計画	
午前の 時間帯	9:30 来所 うがい、手洗い お茶 健康チェック	8:30 業務打合せ、送迎 送迎着 降車介助 うがい、手洗い援助 お茶サービス 健康データ測定 排泄援助、移動援助 プログラム活動援助	9:30 来所 手指消毒 お茶 健康チェック 入浴	8:15 業務打合せ 8:30 送迎 健康データ測定 入浴介助	早朝の 時間帯			
					起床	6:00 頃起床		
	10:00 プログラム活動 筋力体操 リズム体操 集団体操 各種行事等	11:30 手洗い 口腔体操	11:40 昼食準備 11:50 食前体操	11:00 プログラム活動 集団体操 リズム体操	プログラム活動援助 昼食準備 排泄、移動介助 食前体操	朝の 時間帯		朝食のセッティング(お 茶・新聞・配薬など)
						朝食	7:20 朝食	朝食配膳・入居者の予定 チェック
午前 の 時間帯						朝の体操 水分補給 健康チェック (曜日別) ヘルパー利用者入浴 等 サービス・利用者外 出 各種クラブ 行事	申し送り 事務室・玄関清掃 朝の体操 水分補給準備 健康データ測定 浴室消毒清掃 病院送迎・園外ショッピ ング(火曜日午前) クラブ・行事等準備 移動販売(水曜日午前)	
昼食	11:45 昼食	昼食介助	12:00 昼食・休憩	食事介助 交替休憩	昼食	12:00 昼食	昼食配膳	
午後 の 時間帯	13:30 入浴 創作・園芸活動 機能訓練等	13:30 離床・水分補給	13:30 離床・水分補給	下膳・口腔ケア・移動介助 連絡帳記入 離床・水分補給 排泄介助	午後 の 時間帯	通常入浴 おやつ ヘルパー・訪問看護 利用者など	食堂清掃 おやつ準備 記録 クラブ・行事等準備 冬季ストーブ灯油補充	
					夕食	17:10 夕食	夕食配膳	
	15:15 おやつ 帰宅準備	14:00 各クラブ活動 行事等	14:50 おやつ 帰宅準備	14:00 各クラブ活動 行事等 体操・各クラブ活動支援 行事等実施 おやつ提供 排泄介助 帰宅準備	夜 の 時間帯		戸締り、宿直者へ申送り 浴室清掃 退勤	
	16:30 帰宅	16:30 送迎出発 清掃、記録 支援事例検討会 業務打合せ 退勤	15:30 帰宅	15:30 送迎出発 清掃、記録 支援事例検討会 業務打合せ 退勤	就寝	21:00 頃消灯		
					深夜 の 時間帯			

8 職務分掌・業務分掌

	区分	職階	職位・職名	基本的職務・業務
職務分掌	本部事務局	統括管理	事務局長	理事長及び常務理事の命を受け、法人全体の業務を統括管理する。
		管理補佐	事務長	事務局長を補佐し、法人本部の業務を管理、遂行する。
		事務	事務員	法人運営に係る共同事務、庶務、経理等に関する事務を処理する。
	各事業所	統括管理	施設長	各事業所の業務及び職員管理全般を掌理し、統括管理する。
		管理補佐	副施設長、事務長	施設長を補佐し、各事業所の業務を管理、遂行する。
		部門管理	統括主任	総務または事業部門における業務を管理、遂行する。
部門監督		主任	各担当部署の分掌業務を監督、遂行する。	
監督補佐	副主任	主任を補佐し、各担当部署の分掌業務を監督、遂行する。		
業務分掌	総務部門	事務	事務員	各事業所の運営に係る庶務、経理等に関すること。
			用務員	清掃、その他用務に関すること。
		栄養調理	管理栄養士	給食計画、栄養指導、給食物品の調達等に関すること。(栄養マネジメントに関すること。)
	事業部門	相談支援	生活相談員	利用者の生活相談等生活全般の業務に関すること。
			介護支援専門員	利用者のサービス計画の作成、評価等及びケアマネジメント、認定調査に関すること。
		介護	介護員	利用者の心身にかかわる生活介護全般に関すること。
		看護	看護師	利用者の診療協力、看護及び利用者並びに職員の保健衛生指導、疾病予防に関すること。
	機能訓練指導員		利用者が日常生活を営むのに必要な機能の改善、減退防止の訓練に関すること。	
	専門嘱託部門	嘱託医師・産業医		利用者の診療その他保健衛生に関すること。職員の健康管理に関すること。
		公認会計士		社会福祉法人の会計、決算指導、財務処理に関する指導
その他専門業務		社会保険労務士、司法書士、人事コンサルタント、メンタルヘルス、建設コンサルタント その他専門職種		

9 職員雇用形態

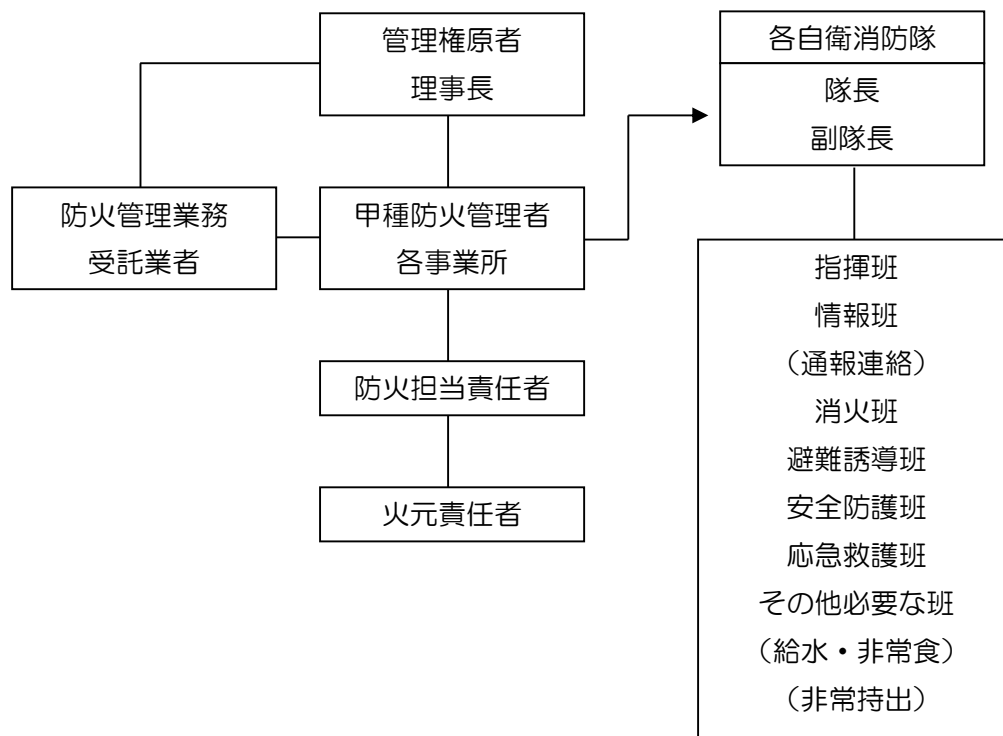
雇用区分	勤務区分		
正職員 (特定技能介護職員)	総合職(管理・監督)	一般職Ⅱ(標準・異動あり)	一般職Ⅰ(定型・地域限定)
嘱託職員	フルタイム再雇用嘱託	短時間再雇用嘱託	外部専門職嘱託
臨時職員(無期転換含む) (特定技能介護職員)	フルタイム臨時雇用	短時間臨時雇用	外部専門職嘱託
パート職員(無期転換含む)	短時間雇用(正規業務)	短時間雇用(一部業務)	外部専門職嘱託

10 車両管理体制

	本部	あぶくま荘	こまち荘	都路まどか荘 デイサービス	船引こぶし荘 デイサービス ケアハウス 在介	ときわ荘	計
福祉車両		ロングワゴン(10) 軽乗用(3) [日本赤十字寄贈]	ロングワゴン(10) 【リース事業】 軽ワゴン(4) [日本財団助成]	ロングワゴン(10) 軽ワゴン(4) 軽ワゴン(4) [中央競馬馬主社会福 祉財団助成] 軽ワゴン(4) [新型コロナウイルス 感染症対策支援金]	軽ワゴン(4) 軽ワゴン(4) 軽ワゴン(3) 軽乗用(4)	ロングワゴン(10) 軽ワゴン(4) [白岩医院寄贈]	計14台
普通車両	乗用車(5)		ｽｰﾂｼﾞｮﾝｸﾞﾝ(7) [新型コロナウイルス 感染症対策支援金]	軽ワゴン(4) [中央競馬馬主社会福 祉財団助成] ｽｰﾂｼﾞｮﾝｸﾞﾝ(5) ワゴン(10) ワゴン(8)	軽ワゴン(4) ワゴン(7) ロングワゴン(10) [遠藤財団助成] ワゴン(8) ワゴン(8) [JKA助成] 軽乗用(4) [日本財団助成] 軽乗用(4) [24時間テレビ寄贈] 箱型乗用(5) 軽乗用(4) 箱型乗用(5) [新型コロナウイルス 感染症対策支援金]	軽乗用(4) [新型コロナウイルス 感染症対策支援金] ｽｰﾂｼﾞｮﾝｸﾞﾝ(7)	計18台
安全運転管理者 (5台以上)	計1台	計2台	計3台	計8台 管理者選任あり	計14台 管理者選任あり	計4台	合計32台
<p><安全運転管理者業務> ○運転者の適性等の把握(呼気中のアルコール検査含む) ○運行計画の作成 ○交替運転者の配置 ○異常気象時等の措置 ○点呼及び日常点検 ○運転日誌の備付 ○安全運転指導 ○安全運転管理者講習受講(年1回) *()内は乗車定員 []内は助成団体等</p>							

1.1 災害・感染症対応

(1) 防火管理組織



(2) 消防用設備法定点検

年1回専門業者による法定点検を実施

- 消火器 ○屋内消火栓 ○スプリンクラー設備 ○自動火災報知設備
- 誘導灯 ○避難器具 など

(3) 非常食備蓄

3日～5日分の非常用食糧及び飲料水を備蓄
(品目、収納場所に応じて備蓄)

(4) 消防計画

	延床面積	計画種別	計画内容等
あぶくま荘	1855.63 m ²	中規模用 消防計画	<計画内容> 予防管理 自衛消防活動 休日夜間体制 地震対策 原子力災害対策 その他災害対策 (水防法による対応) 教育訓練 <備考> *延床面積は各拠点の 全事業所の合計 *大規模用計画は施設 の実態に応じて作成 (3000 m ² 以上)
こまち荘	2070.93 m ²		
都路まどか荘	2804.37 m ²		
船引こぶし荘	6718.40 m ²	大規模用 消防計画	
ときわ荘	4353.00 m ²		

(5) 教育訓練実施計画

月1回教育訓練を実施

- 消火訓練 ○避難訓練 ○通報訓練 ○応急救護訓練
- 安全防護訓練 ○座学研修 など

(6) 防犯対策

- 防犯カメラ ○赤外線センサー ○センサーライト
- 電子錠 ○夜間警備(一部事業所)・宿直 など

(7) 感染症対応

- 衛生防護具等の備蓄 ○簡易陰圧装置 ○居室の個室化
- 面会室の間仕切り ○ゾーニング対策 ○定期的教育訓練
- 医療機関との連携 など

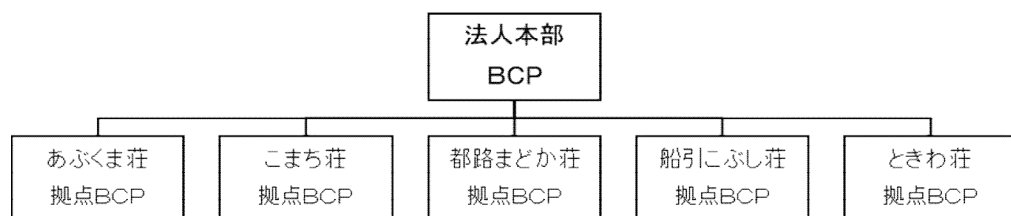
1.2 法人BCP推進体制

(1) 平時の体制

- 各拠点BCPにかかる職員教育・研修の実施管理
- 各拠点BCPにかかる訓練の実施管理
- 法人本部及び各拠点BCPの運用、見直しの管理

(2) 災害等発生時の体制

- 被災施設の状況、BCP発動の有無確認
【拠点BCP発動】
- 法人本部BCP発動（全拠点BCP発動※応援体制）



※各拠点BCPは、それぞれの施設状況や環境等に合わせて策定

(3) 関係機関、他法人、地域との連携

- 福島県老人福祉施設協議会（災害時施設相互応援協定書）
- 福島県災害派遣福祉チーム（ふくしまDWA T）
- 福島県高齢者等施設等への応援職員派遣支援事業 ※感染症
- 7法人連絡協議会
- 小野町社会福祉協議会 ※こまち荘消防計画

1.3 ICT機器導入推進

ICT機器導入による業務の改善、職員の負担軽減、サービスの質の向上、生産性向上

第1期計画 ※令和6年3月運用開始

- 記録システム導入（ケアカルテ）
- AI音声記録システム導入（ハナスト）

第2期計画

多種多様なICT機器と連携して一元管理が可能

- ナースコール
- 見守り機器 ※令和7年12月一部施設運用開始
- 見守りカメラ ※令和7年12月一部施設運用開始

